

□2014年度 共同実証の目的

- 流通業界における決済業務の効率化の検証
 - ・ 売掛金消込業務について、総合振込 (Pain) と入金通知 (Camt) のEDI情報欄を活用することによる効率化の検証
- インターネットを利用する際のセキュリティ要件の整理
 - ・ 証明書や署名、暗号化等によるセキュリティなど、実運用に向けた課題・問題の抽出

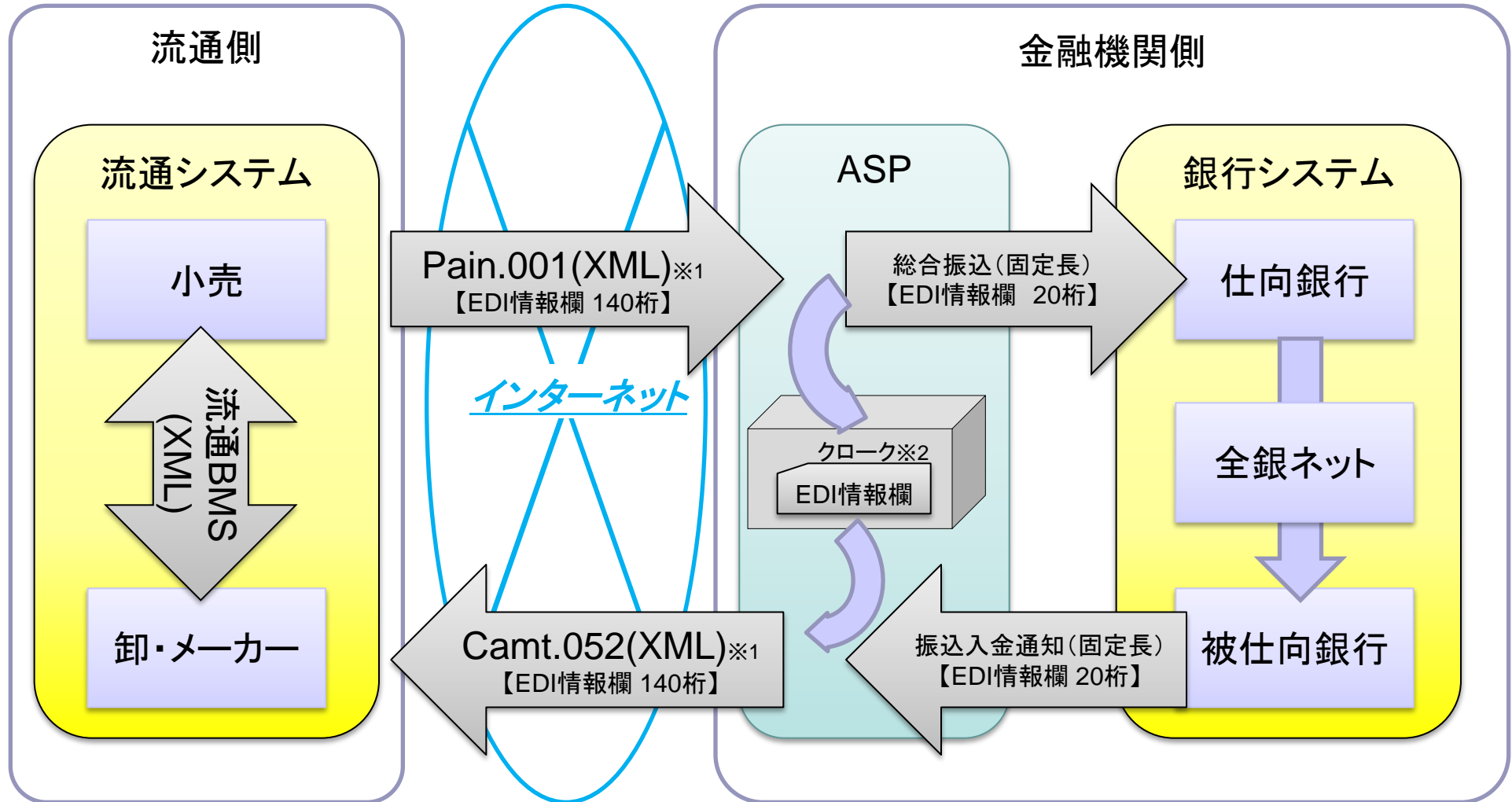
□2014年度の検討・調整事項

前年度の検討結果を受け、下記の2項目の整理を実施する

- 実証に向けた、実現方法について検討 する
 - ・ 通信手順、メッセージフォーマット(マッピング)、セキュリティについて、実証に向け具体的な検討・調整行う
- ニーズの反映方法について検討する
 - ・ 2012、2013年度に提示されたニーズについて、具体的に実現するための反映方法について検討・調整を行う

共同実証ソリューションイメージ

□ 共同実証のソリューションイメージ(ISO20022対応の新FB)



※1:「pain. 001(総合振込)」及び「camt. 052(振込入金通知)」は国際標準(ISO20022)のXMLフォーマット

※2:XMLメッセージの140桁を預り、20桁以内の引換コードを渡す